令和6年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」(事務事業点検シート)

課等名: 生涯学習課 シート No.: 48 作成日: 2025. 5/15

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推 進	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
			少子高齢化、核家族化、働き方の変化や生活様 式の多様化等に伴い、地域社会における人と人と	青少年の成長には、仲間と出会う場所や一緒に 安心して過ごすことのできる場所が大切になって
	施策の目標	1 学校教育を充実し、次世 代を育てる	のつながりの希薄化が進んでいます。そのような中でも、青少年にとって、同世代・異世代と過ごすことで、社会生活に必要な基礎的な能力を培い、主体性や協調性など、将来の社会生活に必要な能力を身につける機会の創出に取り組む必要があり	きます。地元の高校や団体などと連携し、体験学 習活動やボランティア活動を通して、地域に参加
	施策	2青少年健全育成		する機会の創出を図ります。
	施策内容	社会参加の推進	ます。	
)他,根拠法令 『分野別計画等	茨城県青少年健全育成等に 関する条例		
事務事業名		青少年健全育成活動事業		

② アクティビティ (活動・事業) とアウトプット (結果)

③ インプット(投入)

	(石刻) 事本/ こ / ノー/ ノー (個本/					
アクティビティ(活動・事業)		アウトプット(結果)				
活動名・事業名	R 6 活動・事業内容	指標(単位)	R 6目標値	R 7 目標値	R 6 予算額	R 6 決算額
(対象年)			R6実績値	R8目標値		
子どもまつりチラシの	各小学校や各小学校区の子ども会に協		2	2	320	295
配布・開催 (R6・7・8)	力を依頼して、チラシ配布やまつり当 日の運営を行いました。	開催回数(回)	2	2	千円	千円
あすなろの秋まつりレクリ	各小学校区の子ども会に協力を依頼し		1	1	200	188
エーションコーナー (R6・7・8)	て、まつり当日の運営を行いました。		1	1	千円	千円
常総市少年の主張大会	各中学校や団体に協力を依頼し、広報	開催回数(回) …	1	1	338	338
広報活動 (R6・7・8)	活動を行いました。		1	1	千円	千円
常総市少年の主張大会	各中学校に協力を依頼し、大会当日の	開催回数(回)	1	1	338	338
(R6 • 7 • 8)	運営及び集客活動を行いました。	用惟四数(四)	1	1	千円	千円
リーダー研修会 への参加	当該小学校区の子ども会に協力を依頼	開催回数(回)	1	1	38	38
(R6 · 7 · 8)	して、研修会に参加しました。	州催回致(固)	1	1	千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム (成果)

指標名	目標値	R 6 実績値
子ども会事業への参加	405 人	501 人
少年の主張大会への参 加・観覧	543 人	543 人
子ども会への加入者数	2,500 人	2, 166 人

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地				
体験活動や少年の主張大会を開催すること	□コスト	⊠活動	□成果	□その他	
により、社会活動への参加を促すことができ ました。	今後の方向性				
ボランティア活動については、リーダース	学習講座や体験学習などの各事業に合わせ				
高校生会が休会となっていることから、再開	たボランティア募集を行えるような体制づく				
の方法や会員募集など、事業計画の立案に苦	り、また、リーダース高校生会の再開、学生ボ				
慮しており、学生ボランティアの募集方法の	ランティア活動の促進を目指し、地元の高校 との連携を図ることに努めます。				
検討が課題となっています。	との連携を	図のことに	労めより。		